

平成28年度土地開発公社決算状況の概況

土地開発公社決算の状況

経常利益、資産額、負債額いずれも減少。
 経常赤字の公社は昨年と同じ4公社。

区分 年度	経常利益	資産合計	負債合計	公社数	経常黒字 公社	経常赤字 公社	債務超過 公社	債務保証を 受けている 公社
H28	237百万円	5,027百万円	2,805百万円	7	3	4	0	1
H27	241百万円	5,123百万円	3,111百万円	7	3	4	0	2
対前年度	4百万円	96百万円	306百万円	0	0	0	0	1

債務保証額の状況

公社の借入金に対する市町村の債務保証額は減少している。

平成28年度末の債務保証額の状況 3億10百万円(対前年度 70.5%、7億40百万円)

債務保証がある団体・白浜町 債務保証額:3億10百万円(対標準財政規模比:4.4%)

保有土地の状況

県内土地開発公社が保有する土地は串本町が新規に土地を取得したため増加している。

保有期間が5年以上の長期保有土地は減少している。

平成28年度末の土地保有の状況 金額ベース 45億11百万円(対前年度 +0.9%、+40百万円)

長期保有土地(5年以上)の状況 金額ベース 30億円(対前年度 4.4%、168百万円)

区分 年度	年度末 保有土地	内5年以上 保有土地
H28	4,511百万円	3,000百万円
H27	4,471百万円	3,168百万円
対前年度	+40百万円	168百万円

参考 県内土地開発公社の推移

平成24年度以降、9公社が解散しています。(平成28年3月31日現在7公社存続)

・解散した公社 (有田市及び有田川町以外は第三セクター等改革推進債を活用して解散)

平成26年度 1公社(有田川町)

平成25年度 5公社(和歌山市、海南市、御坊市、かつらぎ町、九度山町)

平成24年度 3公社(有田市、橋本市、新宮市)

平成28年度第三セクター決算状況の概況

土地開発公社は除く

経常赤字の法人

経常赤字の法人は9法人

経常赤字額の大きい法人

・和歌山地域地場産業振興センター(和歌山市)

経常赤字額 10百万円

(前年度は10百万円の赤字)

・新宮徐福協会(新宮市)

経常赤字額 10百万円

(前年度は9百万円の赤字)

・和歌山市中小企業勤労者福祉サービスセンター

経常赤字額 8百万円 (和歌山市)

(前年度は5百万円の赤字)

第三セクターの状況

年度 \ 区分	法人数	経常黒字法人	経常赤字法人	債務超過法人	損失補償を受けている法人
H28	34	25	9	1	2
H27	35	26	9	0	2
対前年度	1	1	0	1	0

法人数の減は湯浅町開発公社の清算終了による。

県内市町村の出資割合が25%以上の法人を対象としています。

(複数の地方公共団体の出資割合の合計が25%以上の法人を含みます。)

債務超過法人

債務超過法人は1法人。当該法人は平成28年度に新たに債務超過となった。

・紀南ヘリポート(新宮市) 債務超過額 0.3百万円 (対前年度 + 0.3百万円)

市町村から損失補償を受けている法人

市町村から損失補償を受けている法人は2法人

・白浜医療福祉財団(白浜町) 損失補償額 2億60百万円 (対前年度 66百万円)

・白浜観光自動車道(白浜町) 損失補償額 23百万円 (対前年度 1百万円)